



いきいき



八千浦小学校 HP

八千浦小学校 学校だより

2024 年度 No. 5

12 月 16 日発行

上越市大字下荒浜 782 番地-1

TEL 025 - 543-2784

八千浦っ子

好きな色のランドセルを選ぶ ～自己選択のよさ～

ランドセルメーカーの動画を見ました。

入学を控える男の子が、保護者のいない状況でランドセルの「色」を選びます。

保護者は、モニターで観察しています。男の子はたくさんの色のランドセルから黒色を選びました。モニターを見ていた保護者の好みとほぼ一致しています。我が子が保護者好みの色を選び、しかも「お父さんはこの色が好きだから」と、インタビューに応えたものですから、大喜びです。



しかし、これには仕掛けがありました。選ぶ前に「おうちの人が選んでほしいと思うランドセルを探してね」と、条件を付けていたのです。このタネを明かされた保護者は、「エー」と驚きます。

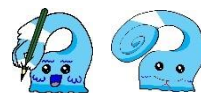
次に、子供は自分のお気に入りを選びます。すべての子供が「保護者が選んでほしいもの」と、全く違う色を選びました。

この動画を見て、二つのことを考えました。一つは、子供は、「大人が選択しそうなもの、喜びそうなこと」という基準で動いているのではないかと。二つは、大人は、子供によかれと思って先回りして事を進めているのではないかと。

つまり、「子供の自己選択の大切な機会

を奪い、成長の妨げをしているのではないかと、思ったのです。

子供が自己選択するよさは、責任感が育つことです。自分で選んだのですから誰のせいにもできません。そして、自己選択は、「やらされている」ことではないので、心ときめき、ワクワクしながら能動的に行動する力を発揮できます。好奇心やワクワク感は子供も大人も変わりなく、生きる力の原動力です。

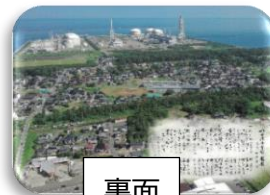


4月に約30名の新入生が入学します。どのような色のランドセルを背負い登校するのか、今からとても楽しみです。

創立150周年記念クリアファイル ご入り用の方いらっしゃいますか



表面



裏面

クリアファイルと式典の要項の残部が若干あります。地域や保護者の方でご入り用の方がいらっしゃれば八千浦小学校へお問い合わせください。セットで一部50円程度でお譲りいたします。ご相談ください。



式典要項

保護者の皆様、 二学期学校評価のご協力 感謝いたします！

12月の始めに、保護者の皆様から学校評価をグーグルフォームにてご協力いただきました。保護者の皆様から子供たちの様子や学校運営についてご評価いただきました。冬休み中に、全職員で結果を分析し、今後の教育活動に生かしていきます。

結果や分析などは、3学期以降にお知らせいたします。

また、保護者の皆様からいただいたご質問や貴重なご意見については、担当職員がご本人様にご連絡させていただきます。

カウンセラー訪問を ご活用ください

八千浦小に、県のスクールカウンセラーが一月に一度、市の学校訪問カウンセラーが二週間に一度来校します。子供たちの悩みや相談を聴き、子供と一緒によりよい解決の方法を考えてくださいます。

来校の目的は、子供たちへのカウンセリングだけではなく。子育ての悩みや、お子さんの困り感への心の向け方など、保護者へもカウンセリングを行います。どちらのカウンセラーも女性です。お母さん方も気楽にお話しやすいと思います。秘密は固く守られます。カウンセリングを希望される方は、来校一週間ぐらい前までに教頭（学校電話 543-2784）へ連絡をください。

●スクールカウンセラー（新潟県）

1月28日（火）、2月4日（火）
3月7日（金）

●学校訪問カウンセラー（上越市）

1月23日（木）、2月13日（木）
2月27日（木）、3月13日（木）

三学期の行事予定

巳年【1月】

- 8（水） 第3学期始業式
- 9（木） 委員会活動
- 17（金） 学習参観日、PTA 専門部会
八千浦中学校入学説明会
学年懇談会
- 22（水） あらしお集会



【2月】

- 5（水） 全校集会
- 6（木） 委員会活動
- 7（金） 中学年スキー教室
- 11（火） 祝日：建国記念の日
- 13（木） 新1年生移行学級
- 19（木） あらしお集会（長縄大会）
- 21（金） 高学年スキー教室



【3月】

- 3（月） 六年生を送る会
- 5（水） 学習参観日、学年懇談会
新年度 PTA 専門部会
- 6（木） 委員会活動（最終）
- 10（月） 地域児童会・全校集団下校
- 14（金）～18（火） 全校5限放課
- 19（水） 第3学期終業式（給食なし）
- 21（金） 卒業式（給食なし）
- 25（火） 離任式【24日から変更しました】

*三学期の予定ですので変更する場合があります。

雪の町の子どもたち

40年前の子供たち～150周年今昔～



雪と服装

本格的に雪が降りはじめ、町全体をおおうようになると、人々の服装も変わります。コウモリ、コート、ブーツの軽装から、毛糸の帽子、オーバー、スキーウェア、長ぐつなどの、重装に。

わたしたちが考えた
冬の服装の条件
○寒さから体を守ること
○雪の中でも活動しやすいこと
○カッコイイこと

1987 発行「雪の町からこんにちは」
上越市立大手町小学校著 より

なつかしい子供たちの服装ですね。
「カッコイイ」おしゃれは同じです